

柿の木坂みどり町会便り

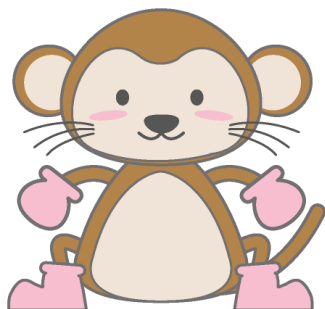
事務所 柿の木坂 3-2-18 3411-8654

No.120

平成 28 年 1 月 5 日

<http://higasine19.net> 発行者 官林 秀樹

明けましておめでとうございます！



新しい年を迎え、町会員の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年も町会活動に一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

〔年頭の挨拶〕

柿の木坂みどり町会の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては如何なお正月をお迎えになられましたか。

昨年国外では衝撃的な事件が、一方国内では数多くの偽装や災害と言った非日常的な事象の連鎖の年でありましたが、年末のノーベル賞の話題で灯りが点る年でもありました。

さて内外の話題はさて置き、みどり町会の最大の事業は**防犯カメラの設置**による防犯抑止力の向上であります。

町会の仕事の第一は街の安全、防災、環境の維持と言っても過言ではありません。

防犯について言えば、

- 1 過去の窃盗犯は**入念な下見**の上、実行。
- 2 **日常の定型化した行動の留守時間**に実行。
(介護施設の通所、ジム通い等)
- 3 背広等普段的服装とは不釣り合いの**運動靴姿**。

町会の皆様に於かれましては、日常的に以上のような注意点でご自宅及びご近所への目配りを行って更なる防犯体制の向上にご協力願

います。

次に最近町会の会員の皆様に体験が増えてきた**詐欺**については、ご近所の皆様と体験談を情報共有して頂く日常的な会話が防犯に直結致します。ご近所から近隣に体験話が伝わることにより詐欺の抑止力につながります。

防犯カメラは広域での防犯抑止力になりますが、個々の皆様の意識的行動こそが真の防犯活動につながることを忘れないでください。

防災の準備につきましては、町会には**小型消防ポンプ**と**消火用スタンドパイプ**が2基あります。能力は延焼を防ぐ程度ですが、初期消火レベルでの対応が可能です。毎年訓練を重ねておりますが、構成員の高齢化が進み若い人への継承が大きな課題となっております。この点でも是非若い方々のご支援を頂き、安心な街づくりを推進致したいと考えております。

環境の維持については、新しく移住された方々のご協力が欠かせません。都内でも好環境住宅地のポテンシャル維持は、町会活動の中でも重要な課題であり、古くからの地域の行事を継承させ、広域での地域活動を図ることが環境維持に役立つと考えております。

各町会にわたる広域の活動は、

- 1 **夏の盆踊り大会** (5町会協賛)
- 2 **秋の地域防災訓練** (7〃)
- 3 **秋の氷川神社例大祭** (15〃)
- 4 **小型消防ポンプ操法演技発表会** (39町会参加)

以上のような大規模なイベントのみならず、各部による多彩な行事も企画されております。これからも益々各イベント参加を通じて、好環境維持にご協力頂くことを切に要望して、新年のご挨拶とさせていただきます。

(副会長 黒川和彦)